



業務用ドライブレコーダー 導入事例レポート

導入機器

OBVIOUSレコーダー
G500シリーズ

ドライブレコーダー専用モデル DRU-5010

ティー・ビー・ロジスティクス株式会社 様



Company Profile

産業廃棄物(木質)の回収とパーティクルボード等の配送で、循環型社会に貢献。12都県で優良産業廃棄物処理業者に認定。全車両にEMS(環境マネジメントシステム)を導入し、環境保全と運行管理で成果を挙げています。

- 創業：1997年
- 本社所在地：埼玉県八潮市浮塚100番地
- 代表者：代表取締役 津田 一正
- 資本金：1,200万円
- 従業員数：70名
- 事業所数：3ヵ所

今回は業務部業務2課 課長 高石様にお話を聞いて来ました。

Q1 ドライブレコーダーを使って、ドライバーの安全意識を高めるためにされていることは何かありますか？

A1 リアルな映像を見せて空気が一変！
意識改革が図れました。

安全運転を徹底してもらうために、できることは全てやる。そんな想いから、『G500シリーズ』を導入しました。ところが導入直後に、一瞬の不注意から事故が起きてしまったのです。全社員を集めて、その瞬間の映像を見せました。ネットで見る事故映像と違い、同僚による現実のシーンが「自分ごと」に感じられたのでしょう。個性の強いドライバーたちが、一斉に息を吞んで静まり返りました。むしろ腕に自信のあるベテランほど衝撃を受け、「もう一度見たい」と心に焼き付けていました。以来、今までにないほど安全意識が高まったことを実感しています。



Before

- 安全意識に温度差がありがち
- 気の緩みへの対応策が必要
- クレームやトラブルの責任問題



After

- 映像を“自分ごと化”して意識改革
- ヒヤリハット映像で定期講習
- 映像で確認が可能

Q2 導入されて最も満足されていることは何ですか？

A2 安全への意識統一が図れ、
年末年始から事故ゼロで来ています。

担当する業務やドライバー歴などの違いに関係なく、同じ安全意識をもって欲しい。その想いが実ってきた手応えがあります。ベテランだから慎重な人もいれば過信する人もいます。新人だから気をつける人もいればメリハリの上手い人もいます。人それぞれだったのが、変わりました。全員が、以前に比べて車間距離を広げていることが映像で確認できています。納品・取付いただいた販売店のサンエス様からは「通常1年以上かかる意識改革が、半年で達成できましたね」と言われました。また、慣れている場所や休み明けなど、気が緩みやすい場合に事故が起きる傾向にありました。導入後は、常に見られている意識をもち、集中して運転することが定着。要注意な年末年始から、今まで事故ゼロを続けています。



前方カメラ

Q3 ドライブレコーダー装着について
ドライバーからの意見は聞こえてきますか？

A3 自分を守ってくれる証拠になる。
早く私にも着けてほしいとの声も。

昨年、まだドライブレコーダーを導入していない車ももらい事故をしたのを機に、事務職も含めて全社員に状況報告する制度にしました。当社のドライバーの言い分は「左折しようとして早めにウinkerを出し、大型車なので外に膨らみながら曲がろうとした途端、さらに外から追い抜こうとする乗用車に当てられた」。相手の言い分は、「左ウinkerを出して停まっていたので、追い越そうとしたら急に発進してきた」。言い分の食い違いを聞いた社員たちが、「ドライブレコーダーがあったら、停車していないことも、ウinkerのタイミングも証明できるのに」と。自分を守るために「早く着けてくださいよ」という声が上がったことがすごくうれしくて。「明日は我が身」と、安全意識が一本化されてきたと感じています。



左後方用カメラ

Q4 カメラはなぜ2箇所必要ですか？

A4 巻き込み事故、積み荷中の事故を想定。
クレーム対策にもなります。

2箇所カメラを付けたのは、まず、大型車両だから巻き込みが怖いということ。自転車がノンストップで左側を抜けて来る場合があり、左サイドの状況証拠を残したいのです。もうひとつは、左側で積み込み作業した場合でのトラブル対策です。また、ユニック車の場合、「クレーンが壁に当たったのでは」というクレームがあっても、誤解を解くことができます。2つのカメラでさまざまな角度から証拠が残るのがありがたいですね。クレームといえば、注目されている建設現場でのこと。注目される現場は周囲の目も厳しく、「黄色の信号で突っ込んだトラックがあった」とゼネコンから周知会に招集されたり。これも弊社の車両ではなかったのですが、いずれにしても、何か起きた際の「イベント記録」と、ずっと撮影している「常時記録」は、どちらも必須ですね。



本体取付

Q5 安全指導にはどのように利用していますか？

A5 安全意識がマンネリ化しないよう、
ヒヤリハット映像で会合を。

急発進・急停止の映像をピックアップしてストックしています。特に、過信につながるようなヒヤリハット映像ですね。私が恐れているのはマンネリ化なんです。このまま事故がなくなったら、車間距離も開けているし、ドライブレコーダーで撮られても恥ずかしい運転じゃないから、と慣れきった時がまた怖いんです。ですから定期的に、継続的に、1ヶ月に1回程度はドライブレコーダーの映像を活用した安全教育をやりたいですね。この業界、私と同じ安全指導の立場で悩んでいる方は多いと思います。運送会社がドライブレコーダー導入をためらう大きな理由は、平日に車を空けたくないことだと思うんです。休みの日に取付けてくださった販売店のサンエス様には本当に感謝しています。



取材協力：株式会社サンエス ※こちらの記事は取材時の情報です。

お問い合わせ

株式会社デンソーテン

本社 / 〒652-8510 神戸市兵庫区御所通1-2-28 TEL. (078) 803-8824 受付時間 / 午前10:00~12:00 午後1:00~5:00 (土・日・祝日・弊社休業日を除く)

<https://www.denso-ten.com/jp/biz-recorder/>

アピラスレコーダー

検索